

[例題1] GDP（国内総生産）は、一定期間内に国内で生産された付加価値の合計である。GDPに関する次の記述ア～オのうちには下線部分が妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. ストックとフローの二つの概念のうち、GDPはストックの代表的な指標の一つである。
- イ. GDPは、国内で生産された財・サービスの総生産額から、原材料や燃料などの中間生産物の価額を差し引いたものである。
- ウ. 国内で生産された付加価値に含まれるのは、自国民が生産した付加価値に限られ、国内で外国人が生産した付加価値は含まれない。
- エ. 市場を介さない家事労働やボランティア活動は、貨幣価値に換算した上でGDPに計上される。
- オ. GDPは生産面、分配面、支出面の三つの側面から見ることができ、いずれの側面から見ても等しくなり、これを三面等価の原則という。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, エ

正答番号：4

[例題2] 次のア～オのうちには下線部分の四字熟語の漢字が妥当なものが二つある。
それらはどれか。

- ア. 意気揚々と行進する。
- イ. 幽々自適の生活をする。
- ウ. 威々諾々として従う。
- エ. 津々浦々に知れ渡る。
- オ. 正々道々と勝負をする。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, オ

正答番号：1

[例題3] A～Dの4人がおり、4人とも赤と黒のペンを1本ずつ持っている。いま、各ペンに持ち主の名前を記してから全てのペンを混ぜ、改めて4人がペンを2本ずつ取ったところ、次のようであった。このとき正しく言えるのはどれか。

- ・ CはDの赤ペンを取り、DはAの黒ペンを取った。
- ・ Aの取った赤ペンとCの取った黒ペンは同じ人のものであった。
- ・ Bの取った黒ペンとDの取った赤ペンは同じ人のものであった。
- ・ AもBも自分のペンを取らなかった。

1. AはDの黒ペンを取った。
2. BはCの赤ペンを取った。
3. DはBの赤ペンを取った。
4. 同じ人のペンを2本取った人がいた。
5. 同じ色のペンを2本取った人がいた。

正答番号：1